



パシフィックメディカルが提案する「医療DX事始」①

新小岩クリニック(東京都葛飾区)

きめ細やかな医療提供を実現 患者・職員満足度の向上にも

慢性腎不全患者の人工透析を専門に行う新小岩クリニックは2023年2月から、株式会社パシフィックメディカル(本社・高知県宿毛市)の電子カルテ「MALL4」を導入している。伝達ミスなどが激減するとともに、多職種の情報共有によるきめ細やかな医療提供に貢献。患者・職員の満足度アップにも結びついている。

画面レイアウトを自由に変更 使い勝手の良さも決め手に

1983年に開院した新小岩クリニックは透析病床75床と単独の透析クリニックとしては都内有数の規模を誇る。約200人の患者のなかには、20年以上にわたり通院透析を続ける人もいる。

95年に入職した正木一伸院長はもともと、ICTへの造詣が深く、Microsoft Accessなどを使い、院内データベースシステムを独自に構築。透析業務、処方箋管理、帳票類の作成・印字など紙カルテの補助的役割を担わせてきた。

しかし、電子カルテやレセコンとの連携は難しく、メンテナンスや不具合発生時の対応、将来的なバージョンアップ対策などの懸念



正木一伸院長

材料もあった。システムの更新時期を控え、ソフトの継続性・安全性を考慮した末、2022年に電子カルテへ移行することを決めた。計5社の電子カルテを丹念に比較検討したうえで、最終的に選んだのがパシフィックメディカル社のMALLだ。電子カルテと透析管理システムが一体化しており、電子カルテとしての利便性が高いことが決め手だった。

透析医療現場には一人の患者に多職種が関与する特徴がある。正木院長は「個々のユーザーごとに業務の流れに適したレイアウト、設定に変更できるなど自由度が極めて高く、電子カルテとしての完成度、操作性が一番高かったのがMALLでした。バージョンアップが年2回行われることにも発展性を感じました」と振り返る。院長自らが指導役となり、操作方法などをスタッフに伝授。各職種代表による月2回のシステム委員会にて、課題を洗い出し対応策を練った。

使い勝手の良さは現場の声が裏づけている。看護師の合田菜央さ

チーム医療により主体的にかかわれるようになったと言える。

年2回のバージョンアップ 手厚いサポート体制も魅力

んは「ノートパソコンをベッドサイドに持っていくだけで情報確認ができ助かっています。患者さんの在宅支援に関する情報も記録されるため、透析室での介助など継続支援が必要かどうかも把握できます」と説明する。紙カルテ時代には看護サマリーなど書類を業務時間外に作成するケースも多かったが、MALL導入後は業務時間内に済むようになった。

一方、臨床工学技士の尾形大輔さんは「パソコン端末一つですべての情報を見ることができるよう、業務の効率化だけでなく、臨床工学技士がカルテを見直し、透析条件などを提案するようになりました。臨床工学技士が臨床面に関与することが求められる流れにも合っています」と話す。専門性を活か

設定できる機能は実に3000項目に上るが、透析医療ならではの使い方もある。糖尿病など合併症を患い複数の医療機関を受診する患者が増えるなか、重宝しているのが「他院受診メモ」だ。透析患者の通院予定や、処方薬剤など関連情報を各医療スタッフが記入。メモ欄を見れば、他院の受診状況が一目瞭然となり、紹介状の作成などがスムーズに行えるようになったという。

このほか、導入効果としては、▽カルテ入力効率向上、二重入

力や転記ミスの減少により、診療記録の詳細で適切な記載が可能。▽いつでもどこでもカルテにアクセスできるため、業務効率が向上。▽複数システムの連携により、データの一元化が可能——などが挙げられる。いずれも診療の質に直結する医療変容だ。正木院長は「スタッフの皆さんがカルテにきっちり書き込むようになり、情報量が増え、チーム医療ができるようになっていきます。一人の患者さんを診るうえで最も大事な情報共有がしっかりとできるようになった点は大きいです」と手応えを口にする。

導入後の手厚いサポートも同社の特徴だ。定期バージョンアップ



合田看護師(右)と尾形臨床工学技士

のほかに、▽月1回の定期メンテナンス、▽Kinoneを利用したWebサポート、▽緊急時の電話サポート、▽専任担当者によるユーザー支援活動——など充実している。「トラブル発生時に早急に対応してもらえれば、システム改善要望に対し、対応の可否、方法、時期などを明示してもらえます」と正木院長。ユーザーの要望を取り入れて行われる改良は、その都度費用が発生しない。

今後、MALLのオプション機能の共同開発に意欲を見せる正木院長は「紙で行ってきた業務を電子カルテに単に置き換えるだけでは意味がありません。患者さんや職員それぞれの満足度が上がるシステムにしていく必要があります。患者さん、職員に『ここに来てよかった』と言っていただけのようなシステムに高めて行くことが目標です」と力を込める。

長期通院患者の思いに寄り添った医療をさらに追求するため、MALLが活躍する場面はまだまだ増えそうだ。



新小岩クリニック

住所：東京都葛飾区東新小岩5-20-22
TEL：03-3694-5621
透析病床数：75床
職員数：50人

株式会社パシフィック メディカル

住所：(東京営業所)東京都港区六本木6-10-1 六本木ヒルズ森タワー 13F
TEL：050-1741-7751